



GooooN

セキュリティホワイトペーパー

1.0 版

株式会社ビジネスネットコーポレーション

1 利用者との責任分界点

株式会社ビジネスネットコーポレーションの責任

株式会社ビジネスネットコーポレーションは、以下のセキュリティ対策を実施します。

- クラウドサービスのセキュリティ対策
- クラウドサービスに保管されたお客様データの保護
- クラウドサービスの提供に利用するミドルウェア、OS、その他インフラのセキュリティ対策

お客様の責任

お客様は、以下のセキュリティ対策を実施する必要があります。

- 各利用者に付与されたパスワードの適切な管理
- クラウドサービスアカウントの適切な管理（登録、削除、組織管理者権限の付与など）
- ユーザ誤操作に備えたデータのエキスポートや保管など、登録されたコンテンツの適切な管理。
- 以後、アカウントをユーザ又はロールと表記する箇所がありますが全てアカウントと同義です。

2 データ保管場所

- お客様データは Microsoft Azure 東日本リージョン(Japan / 埼玉)に保管されます。

3 データの削除

- クラウドサービス利用に関する契約が終了した場合、契約終了から 60 営業日以内に、お客様からお預かりした個人情報や入力データ等のクラウドサービスカスタマデータは、バックアップも含めて完全に消去されます。消去されたデータは如何なる場合でも復旧する事は出来ません。
- Web サーバに保存される通信ログ（接続元 IP・時間・や端末ブラウザ情報等）・管理画面操作ログ等のクラウドサービス派生データは、最大で 90 日保管されます。
- 保管されたログ情報など、クラウドサービス派生データでは顧客を特定する事は不可能です。

4 ラベル付け機能 *

- お客様は、各従業員情報に部署を設定できるなど、グルーピングすることが可能です。操作方法は主管部門用の操作説明資料である「GooooN_操作マニュアル【管理者機能】」をご参照ください。

5 利用者登録および削除 *

- お客様は、契約の範囲内において、いつでも自由にユーザーの登録・削除を行うことが可能です。操

作方法は主管部門用の操作説明資料である「GooooN_操作マニュアル【管理者機能】」をご参照ください。

6 アクセス権の管理 *

- お客様は、登録したユーザーの権限(ロール)を、任意に設定することが出来ます。ロールの設定は管理者ロール権限を持つユーザが管理者メニュー画面から設定出来ます。
- システム管理者権限、サブシステム管理者権限、業務管理者権限、一般ユーザー権限の各権限をシステム管理者メニューから設定することができ、サブシステム管理者権限、業務管理者権限を付与することで、各種機能の管理画面にアクセスすることが可能です。

7 パスワードの配布方法 *

- サービス開通時にご契約管理者の方へシステム管理者ユーザーを书面通知します。サービスへの初回ログイン時に任意のパスワード設定を求められます。
- 一般ユーザの作成は、システム管理者ユーザにより管理者メニュー画面から既定手順により作成を行います。一般ユーザはサービスへの初回ログイン時に任意のパスワード設定を求められます。
- パスワード設定はメールを介して行われます。操作方法は「GooooN_操作マニュアル【利用者機能】」をご参照ください。

8 暗号化の状況

全般

- お客様の各種情報（氏名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど）は、サービスプラットフォームである Microsoft Azure 上に保管されます。保管されるデータは、データベースやストレージを含め、Microsoft Azure の機能により全て暗号化(SHA256)されます。
- お客様の端末と、サービスプラットフォーム間のインターネット通信は、全て HTTPS(TLS1.2)により暗号化されます。

9 変更管理

- サービスのバージョンアップ情報を始めとした各種の変更に関する情報や、メンテナンス等の一時的サービス停止時に関する情報は、緊急の場合を除き、5 営業日前に Web サイト又はメール等にて告知します。
- サービスの提供を終了する場合は、半年前に電話又は DM、Web サイト等にて告知します。

10 手順書の提供*

- お客様が利用できる手順書は、サービスログイン後に確認できるマニュアル「GooooN_操作マニュアル【利用者機能】」より閲覧することが可能です。

11 バックアップの状況

全般

- バックアップは Microsoft Azure が提供するスナップショット機能により全て実現されています。
- バックアップデータは全て Microsoft Azure 上のストレージに暗号化され保存されます。
- 取得されたバックアップはサービスプラットフォームの障害復旧に用いられ、サービス画面上での操作ミス等、お客様要因による個々のお客様データを個別に復元する事は出来ません。
- 誤操作等に備えたバックアップは、お客様自身により管理者メニューからエクスポートを行って頂く必要があります。

バックアップ内容

- データベース(お客様の氏名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど)：
 - ✓ 完全バックアップ：毎週
 - ✓ 差分バックアップ：12 時間ごと
 - ✓ トランザクションログバックアップ：5-10 分ごと

12 ログのクロックに関する情報

- クラウドサービス内で提供されるログは、タイムゾーン JST(UTC+9)で取得されます。
- Web サーバなどの一部ログ出力はタイムゾーン JST(UTC+0)で取得されます。
- ログの時間は、Microsoft Azure が提供する NTP サービスに同期されています。

13 脆弱性管理に関する情報

- クラウドサービスの運用・開発チームは、システムで利用している OS・ミドルウェア等に関する脆弱性情報を、定期的に収集しています。
- クラウドサービスプラットフォームには、「Microsoft Azure AppService」を採用しています。Microsoft Azure AppService は Microsoft 社のポリシーにより計画的に月例パッチやアップデートがオンデマンドで適用され、常に最新の状態が保たれます。

14 開発におけるセキュリティ情報

- クラウドサービスシステムの開発には、公的機関が発行しているガイドラインをベースに当社が作成した「非機能要件書」に従って実施されます。

15 インシデント発生時の対応

- お客様に大きな影響を与える情報セキュリティインシデント(データの消失、長時間のシステム停止等)が発生した場合は、インシデント発生してから1営業日以内に、クラウドサービス利用契約時にご提供頂いた組織管理者メールアドレス、又は電話等によりご連絡します。
- 情報セキュリティインシデントに関する問合せは、以下の窓口より受け付けています。
- 当社サイトお問合せページ：<https://www.busnet.co.jp/corporate/inquiry/>

16 お客様データの保護及び第三者提供について

- お客様から預かったデータを適切に保護することは、株式会社ビジネスネットコーポレーションの責任です。ログデータを含むお客様データはクラウド上で暗号化され不正なアクセスや改ざんから保護しています。
- クラウドサービスのプラットフォームへアクセス可能な保守要員はクラウドサービスの提供に関わる運用チームのみに特定され、限られたアクセス権のもとで運用されています。クラウドサービスの開発・運用に掛かる要員は、如何なる場合でもサービス上登録されたお客様データを閲覧する事は出来ません。
- 裁判所からの証拠提出命令など、法的に認められた形でお客様のデータの提供を要請された場合、株式会社ビジネスネットコーポレーションは、お客様の許可なく必要最小限の範囲でお客様情報を外部に提供する可能性があります。

17 適用法令

- お客様と株式会社ビジネスネットコーポレーションとの間の契約は、日本法に基づいて解釈されるものとします。

18 認証

- 株式会社ビジネスネットコーポレーションは、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)

が運営する、ISMS 適合性評価制度における「ISMS 認証¹」を取得しています。

- 株式会社ビジネスネットコーポレーションは、一般財団法人情報経済社会推進協会(JIPDEC)が運営する、「プライバシーマーク」を取得しています。

19 外部クラウドサービスの利用

- 当社クラウドサービスでは、次に示す機能を運用するために、外部のクラウドサービスを利用しています。

クラウドサービス	機能	運営会社	情報
Microsoft Azure App Service	インフラ構築,運用	Microsoft	個人名,メールアドレス,人事考課に掛かる情報(目標設定、上長評価など),取込csv ファイル,PDF 等
Microsoft Azure SendGrid	メール送信	SendGrid	メールアドレス、送信日時

¹ <https://isms.jp/lst/ind/>

改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
1.0	2019/09/30	初版発行

この資料に関するお問い合わせ

株式会社ビジネスネットコーポレーション
人事考課クラウドサービス『GooooN』サービス担当
メール: gooooon-support@biznet.ne.jp